

令和 5年 3月15日

住田町長 神田 謙一 様

住田町水道審議会  
会長 千葉 和三

地域水道ビジョンの改定並びに経営方針、料金改定に係る方針について（答申）

本審議会は、令和4年7月8日付け4住建第106号で諮問のありました、地域水道ビジョンの改定並びに経営方針、料金改定に係る方針について、当審議会の答申は別紙のとおりです。

町からの諮問項目については、慎重に審議を進め、結論に至るまでの審議過程において、建設かつ具体的な数々の意見、提案がありましたので今後の簡易水道事業の運営に際し、これらの意見の趣旨を十分に反映されますようご配慮願います。

# 地域水道ビジョンの改定並びに経営方針、料金改定に係る方針に関する答申書

## 答申項目

- 1 住田町地域水道ビジョンの改定について
- 2 簡易水道事業の経営方針について
- 3 水道料金の改定に係る方針について

はじめに

水道は、町民生活や社会経済活動の中で必要不可欠のライフラインの 1 つであり、将来を見据えて安心して安全な水を持続的に供給していくことが簡易水道事業の大きな役割である。

住田町簡易水道事業は、各水道施設の維持管理を適切に行うとともに、健全な財政を保ちながら、平成 21 年に策定した「住田町地域水道ビジョン」、平成 27 年に策定した「住田町簡易水道事業経営戦略」を基に、事業が運営されている。

一方、少子高齢化や過疎化等による人口減少から水需要は伸び悩み、料金収入は減少傾向にあり、さらには施設の老朽化が進み、更新需要が増えることが予想され、その経営環境は厳しさを増している。

また、令和 2 年度からは地方公営企業法の財務適用により、これまでの特別会計から公営企業会計へ移行した。2 年連続で当期純利益を計上しているが、給水に要する費用を料金収入で賄えていない状況にあることから、さらなる経営健全化が求められている。

このような状況を踏まえ、住田町長より諮問を受けた住田地域水道ビジョンの改定、簡易水道事業の経営方針、水道料金の改定に係る方針についての 3 項目について慎重に審議、検討を重ね、次のとおり答申する。なお、留意されるべき事項を附帯意見として申し添える。

(答申項目)

1. 住田町地域水道ビジョンの改定について

(1) 計画内容は、町民誰が見ても分かりやすい内容とし、事業運営を考える指標を記載し、容易に理解できる計画に改定するべきと考える。

2. 簡易水道事業の経営方針について

(1) 施設更新費用の明確な全体像を把握するため、水道施設の更新計画を策定する必要がある。

(2) 令和 4 年 3 月に改定した現在の経営戦略内の経営方針及び投資・財政計画に基づいて、事業経営に努められたい。

3. 水道料金の改定に係る方針について

(1) 現行の水道料金体系を据え置くことが適当である。ただし、今後の費用の見通しを考慮し、料金改定の検討を定期的(5 年程度)に行う必要がある。

(附帯意見)

1. 住田町地域水道ビジョンの改定について

(1) 公営企業会計に移行したことにより、減価償却費や長期前受金戻入、留保財源といった項目が新たに記載されることから、専門的な用語、各数値について細かく説明するべきと考える。

(2) 事業全体で実際に使用できる現金を把握し、今後の全体事業計画を考える重要な指標である「資金規模」について記載することが必要である。

(3) 水供給の維持の観点から、取水水量の確保のための水源涵養林についての項目を記載することが必要である。

2. 簡易水道事業の経営方針について

(1) 当町における有収率は全国平均、類似団体と比較して低いことから管路更新を含めた施設更新計画を策定し、改善に努められたい。

(2) 施設更新計画の策定の際には、今後の人口減少や水需要の動向を鑑みながら、簡易水道施設の規模について検討を進めること。

(3) 一般会計からの基準外の繰入金については、簡易水道区域外の住民の方の負担も考えられることから、区域内と区域外の方々との公平性が保たれるよう、区域外水道施設の補助制度を拡充するなど検討を進めること。

(4) 投資・財政計画は、物価の上昇や維持管理・更新費用の増減で大きく影響受けることから定期的な検証が必要である。

3. 水道料金の改定に係る方針について

(1) 社会的な物価上昇などの一般家庭における家計への影響を考慮して、料金の改定については検討を進めること。

(2) 料金水準の妥当性を判断するため、今後の明確な更新費用を把握することが必要である。

地域水道ビジョンの改定並びに経営方針、料金改定に係る方針に関する答申書に係る資料

## 審議経過

### 【令和4年8月4日開催 第1回 水道審議会】

- ・ 審議委員への委嘱状交付
- ・ 審議会会長及び副会長の選出
- ・ 諮問事項及びスケジュールについて
- ・ 簡易水道事業の経営状況について

### 【令和4年11月1日開催 第2回 水道審議会】

- ・ 合地沢浄水場の見学
- ・ 住田地域水道ビジョン（素案）についての審議
- ・ 財政投資計画、経営戦略目標についての審議
- ・ 水道料金についての審議

### 【令和5年2月24日開催 第3回 水道審議会】

- ・ 住田町地域水道ビジョンの修正案について
- ・ 水道審議会答申書（案）について

## 住田町水道審議会 名簿

区分	役職	氏名	備考
簡易水道使用者 (4名)		菅沼 千恵子	世田米地区住民
		高木 浩二	下有住地区住民
		菅野 英子	上有住地区住民
		紺野 好子	五葉地区住民
町議会議員 (2名)		水野 正勝	住田町議会議員 産業経済常任委員会副委員長
	副会長	佐々木 春一	住田町議会議員 産業経済常任委員会委員
識見を有する者 (3名)	会長	千葉 和三	住田町商工会
		泉 明	(株)岩手銀行世田米支店
		菊池 真樹	大船渡市農業協同組合世田米支店